技術系職員オンライン業務説明会

独立行政法人国立高等専門学校機構福井工業高等専門学校

令和7年3月26日(水)

1. 国立高専機構福井高専の 概要について



国立高等専門学校機構とは?



独立行政法人国立高等専門学校機構は、国立高等専門学校(高専)を設置・運営するため、独立行政法人通則法及び独立行政法人国立高等専門学校機構法に基づき、平成16年に設立されました。

国立高等専門学校機構では、全国に51の国立高専を設置し、積極的なアクティブラーニングの展開、グローバル化を先端的に進める新たな高専づくり、スケールメリットを最大限に活かした研究活動の推進などにより、地域と世界が抱える諸課題に果敢に立ち向かう、深い科学的思考に根差した実践的人材を養成しています。



国内外からの期待に応えて飛躍する世界の 「KOSEN」

人「財」を育成する高等専門学校

高等専門学校(高等)は、中学校卒業後の15歳の才能に溢れた若着を受け入れ、本科 5年一貫の教育によって高度な専門性を持つ「社会の財産」である人「財」を育てるわ が国のユニークな高等教育機関です。現在、本科卒業後の約6割の学生が社会に出て、 わが国の産業や社会の発展の中心的な担い手として活躍しています。後り4割は、さら に専攻科に進学して2年間のより高度な専門教育を受ける者、技術科学大学をはじめと する4年刻大学に購入学してより高度な教育を受ける者、海外の大学等に留学する者な ど、そのキャリアバスは認めて多様です。

独立行政法人国立高等専門学校機構は、全国に51校の国立高専を設置し、学生総数 は、国立の高等教育 機関として、わが国で最大の約5万余人、數職員総数は約6千人に 及びます。今日、国内では「高専」と呼ばれ、また、海外では「KOSEN」という言葉 で認識され、その独自の教育方法と高度な教育レベルが、産業界はもとより、教育界、 さらには、国際社会から様のて高く評価されています。

国立高寿は、未年の設立60周年に向けて、これからも変化する国際社会で活躍できる社会の宝、財産としての人「財」の育成に努めてまいります。

世界が注目する「KOSEN」

国立高寿は、感受性の強い若い段階から講義に加えて実験・実装・実技、さらに、高 専特有のロボットコンテスト (ロボコン)、プログラミングコンテスト (プロコン)、 デザインコンペティション (デザコン) や英語プレゼンテーションコンテスト (英語プレコン)、 あ災コンテスト、ディープラーニングコンテスト (DCON) などによって、 動画性と実践性を兼ね備えた技術者 (エンジニア) や経業家を育てています。

独立行政法人 国立高等專門学校檢構 理事長 谷口 功

このユニークな教育によって、日本が誇る「モノづくり」はもとより、新しい価値を

生み出す「コトづくり」を担う高度な技術者が育っています。社会の様々な課題にチャレンジできる実力を修得するために、モデルコアカリキュラム (MCC) や達成度評価によってその教育の質を保証しています。その結果、本科卒業時には4年制大学と同程度以上の専門的な知識・技術の習得を達成しています。

また、海外でのインターンシップ等の体験的な学習により国際的に通用する実践力を獲得しています。このような高専教育は、発想の柔軟性と創造力、主体 性と置かな国際感覚を持った技術者育成に効果を発揮しています。さらに、男子・女子の各学生要や国際要を有し、多様な要生活を経験することにより、置か な教養と人間性に富み、チャレンジ精神旺盛で、創造力と実践力のある技術者が育っています。

この全人教育こそ世界が注目する「高専スピリット」と呼ばれる高専教育の真摯です。今日、わが国のユニークで成功した教育システムとしての「KOSEN」に、路外国から勢い表練が注がれています。



全国の国立高専

1962年に設置された最初の12校を始めとし、 全国に51校55キャンパスの 国立高等専門学校が設置されています。

福井高専は、全国51高専の1つで、

です。





福井高専

【福井高専の基本理念】

優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者を育成する

【高専教育】

技術者教育 = 人間教育 + 技術教育



2. 勤務条件等について

2. 勤務条件

勤務時間

- 8:30~17:00 7時間45分

(休憩は45分間 12:10~12:55)

1年単位の変形労働時間制を適用

休日

- 土曜日,日曜日
- 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- 年末年始の休日(12月29日~1月3日)





休暇(1)

- 年次有給休暇 (年20日;初年度は15日付与)
- 特別休暇
 - * 結婚休暇(5日)
 - * 夏季等休暇(7月~9月、学則等で定める長期 休業の期間に連続3日)
 - * 夏季一斉休業(1日:学校指定日)
 - * 忌引休暇(親族により土日を含め1日~7日)
 - * 産前(8週)•産後(8週)休暇
 - * 子の看護休暇(子の人数×年5日) など



休暇(2)

• 病気休暇

新型コロナ、インフルエンザ等

• 介護休業

介護を必要とする対象家族を介護するため、6ヵ月の範囲内で 教職員が申請することにより利用可能。

• 育児休業

3歳に満たない子を養育するため、3歳に達する日まで休業できる制度。

• 育児短時間勤務制度

小学校未就学児を養育するため、1週間当たりの勤務時間を通常 38時間45分(1日7時間45分)のところ、28時間45分(1日4時間 45分)まで短くすることができる制度です。



賃金(給与、賞与等)



- 大学卒22歳の標準例 220,000円
 - * 一般職員本給表(一)1級25号給
- 民間等の経験年数がある方は、 経験に応じ相当給が加算されます。
- 年1回の昇給制度があります。
 - *昇給には幅があります。 勤務成績によってその幅が異なります。
 - *給与、賞与は人事院勧告により随時改定します。



諸手当及び社会保険

諸手当

- •通勤手当(通勤距離2km以上について支給)
- •住居手当(アパート等を借りている場合に,家賃額に応じ支給)
- 扶養手当(扶養親族がいる場合に支給)
- •超過勤務手当 等

社会保険

•文部科学省共済組合



福井高専での働き方 (ワークライフバランス等)



- ▶ 高専機構本部のホームページには、高専職員の働き方紹介として、電子パンフレット「高専という選択」が掲載されています。
- 先輩職員のメッセージが多数記載されていますので、ぜひご覧ください。

https://www.kosen-k.go.jp/company/comexam



3.採用人数及び日程について

採用人数

- 福井高専では、国立大学法人等職員採用試験 第一次試験合格者から、技術職員(機械系)
- 1名の令和8年4月1日付けでの採用を予定しています。



選考スケジュール

5月8日(木)~5月22日(木)

受験申込期間(WEB受付のみ)

6月29日(日) 第一次試験

7月17日(木) 第一次試験合格発表

以下現段階の予定

7月下旬~8月下旬 第二次試験受験申込

9月上旬

第二次試験

⇒詳細は、福井高専ホームページで確定次第、 ご案内します。 https://www.fukui-nct.ac.jp/



福井高専の技術職員の配属先:教育研究支援センター教育研究支援センターの人員:14名(内1名は再雇用)

- 機械系技術職員
 - ・教育研究支援系

学生の実験・実習における指導

安全に作業を行うためのサポート 等

- ▶ 教育研究支援センター
 - ・教育研究支援センター内部業務
 - 学校運営支援系



- 機械系技術職員
 - ・教育研究支援系

学生の実験・実習における指導 安全に作業を行うためのサポート 等

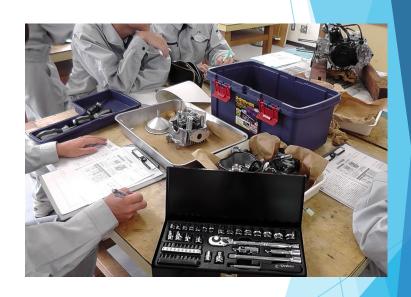
- → 授業支援
- → 加工支援
- → 機械実習工場の維持管理
- → 技術相談の支援
- → 技能レベル向上



- 機械系技術職員
 - →授業支援…技術職員のメインは実習!



工作機械などを使用した実習



エンジンの分解組立実習

- ・授業で学生に対して色々な技術を身に付けさせる業務
- ・学生の安全確保が一番大事な業務



- 機械系技術職員
 - →加工支援



流体実験で使用する学生自作の風洞 (学生が自ら製作できるようにサポート)



学生が設計した金型製作(学生の執念を感じる形状)

- ・卒業研究や部活動関係からの依頼が多い
- いろいろな依頼が来るのでスキルアップにつながる



▶ 機械系技術職員

→機械実習工場の維持管理





機械実習工場の様子

- ・日々の工作機械のメンテナンス
- ・安全な実習環境実現のための試行錯誤・・



- 機械系技術職員
 - →技術相談の支援 教員と一緒に地域の課題解決
 - →技能レベル向上 各種国家技能資格にもチャレンジ



- > 教育研究支援センター
 - ・教育研究支援センター内部業務
 - ・公開講座、出前授業などの地域貢献業務
 - ・業務に応じた安全教育への参加
 - ・教育研究支援センター発表会への参加
 - 学校運営支援系
 - ・入学式から卒業式までの学内イベント業務
 - ・各種研修・講習への参加
 - ・校内環境整備業務(除雪や清掃等)



- ▶ 教育研究支援センター
 - ・公開講座、出前授業などの地域貢献業務



プログラミング体験 対象:中学生



簡単な工作体験 対象: 小学生



- ▶ 教育研究支援センター
 - ・教育研究支援センター発表会への参加



教育研究支援センター発表会



- ▶ 教育研究支援センター
 - ・各種研修・講習への参加
 - → 大学・高専が実施する研修
 - → 企業が実施する技術的な講習
 - → 研究者リテラシー教育など
 - ・業務に応じた安全教育への参加
 - → 研削砥石 関連
 - → 粉じん 関連
 - → 溶接作業 関連
 - → 動力プレス関連 等



- > 教育研究支援センター
 - ・校内環境整備業務 (除雪や清掃等)



これくらい雪が降る時もあります・・。 今年は160cmほどありました。



福井高専技術職員からのキャリアパス

- ▶ 情報系技術職員
 - → 本校の電子情報工学科准教授(令和5年度)
- 機械系技術職員
 - → 本校の機械工学科助教(令和6年度)



福井高専技術職員の魅力!?

ものづくりが楽しい高専は体験主体なのでいろいろなものづくりに携わる!

学生との距離感が近い学生と一緒にいろいろなものづくりにチャレンジできる学生のアイディアだからちょっと無茶するときも・・・

▶ 教員との距離感も近い 教員と研究活動もできる!?

